

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
上三川町	上三川町	平成24年度～平成28年度	平成24年度～平成28年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成 年度)	目標 (割合※1) (平成 年度) A	実績 (割合※1) (平成 年度) B	実績/目標※2
排出量				
事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
家庭系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量				
直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成22年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績/目標※3
総人口	31,672人	32,506人	31,389人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	19,810人	24,039人	24,339人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	62.5 %	74.0 %	77.5 %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	6,311人	5,790人	5,867人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	19.9 %	17.8 %	18.7 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3,460人	2,600人	920 人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	10.9 %	8.0 %	2.9 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2,091人	77人	263 人

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	上三川町	公共下水道、農業集落排水処理施設等により集合処理できる地域以外の地域を対象として、合併処理浄化槽による生活排水処理を促進する。	平成24年度～平成28年度	補助実績 平成24年度： 6 平成25年度： 3 平成26年度： 2 平成27年度： 3 平成28年度： 1 合計： 15
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

公共下水道については、目標値(実績/目標)を達成することができた。

農業集落排水施設については、すでに本管整備が完了しているため、農村地域人口がそのまま汚水衛生処理人口となる。少子高齢化等の影響を考慮して基準年度より処理人口が減少する見込みで目標を設定したが、予想よりも人口減とならなかったため、目標値(実績/目標)を達成できなかった。

合併処理浄化槽については、平成25年度にゆうきが丘団地のコミュニティプラントが廃止され公共下水道に接続された影響もあり、目標値を達成することができた。

未処理人口については、公共下水道整備の進捗状況が一部地区で当初計画よりも遅れたことにより、未処理人口(総人口-公共下水道-農業集落排水施設-合併処理浄化槽)が目標よりも増加したため、目標値を達成できなかった。

平成27年度の生活排水処理構想見直しにより、浄化槽処理区域が明確となったことから、今後は補助対象の世帯に対して周知活動を充実することで、設置基数の向上を図っていきたい。

(都道府県知事の所見)

公共下水道、合併処理浄化槽等については目標値を達成したが、集落排水施設等及び未処理人口については目標値を達成しなかった。

今後も、公共下水道の整備や単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換の促進を図り、汚水衛生処理人口普及率の向上に取り組んでいただきたい。